

湯田温泉ポイントマップ

YUDA POINT MAP

“ゆだ”
とこころ

湯田温泉
YUDA ONSEN WELCOME SQUARE

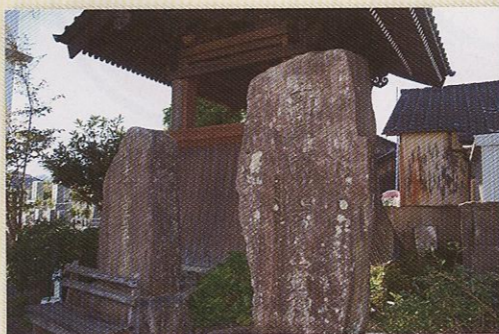
明治維新の ふるさと 湯田マップ

発行者 / 湯田地区コミュニティ運営協議会

湯田温泉の由来

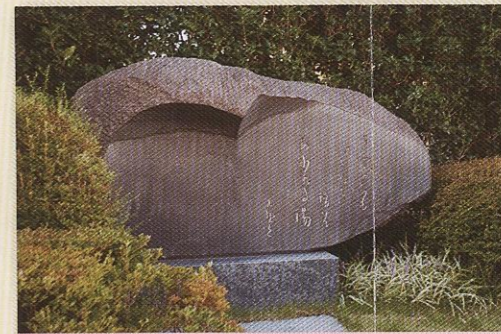
湯田温泉の歴史は古く、約800年前の大内氏の時代にさかのぼります。一匹の白狐が、権現山の麓の寺の池に毎晩やって来て、傷ついた足を浸していきました。寺の和尚さんが不思議に思い池に手を入れてみると温かい…これが湯田温泉発見の「白狐伝説」です。以来、温泉を中心に街は発展しました。近年では、近代的なビルも立ち並び商業地として、また宅地としても開発が進んできました。私たちは、この湯田地区を「再発見」していただくため、ポイントマップを作成しました。地区内に住んでいても知らないところへ、地図をたよりに出かけてみませんか。湯田地区にはこんなに見どころがあるのです。まとめて歩いて見られるようにウォークラリーマップも設定しました。ご家族と、お友達と、さあ、みんなで出発しましょう。

湯田地区コミュニティ運営協議会



11 温湯山龍泉寺

湯田温泉の発見伝説にあるお寺で、昔は権現山の麓にあった。七堂伽藍を備えた大きなお寺であり、大内の殿様や当時の足利の将軍様との故事伝説の話もある。



12 山頭火句碑(錦川通り沿)

「ちんぼこもおそもも湧いてあふれる湯」独り者の楽しみは、温泉と酒、そして気が向けば、どこでも歓迎された酒徳の俳人は昭和14年別れも告げず山口を去った。



13 中原中也「童謡」詩碑

平成5年12月に立てられた詩碑は、中也の詩「童謡」が刻まれている。書は中也の自筆原稿から写しとられている。



14 熊野神社

その昔、大内氏が当国を治めていたとき、紀州の熊野神社をこの山頂に勧請、その後毛利氏がこれを引き継ぎ、神域、拜殿を再興したと伝えられている。



15 井上馨侯遭難の地

元治元年(1864年)9月25日藩主の前で開かれた会議で井上馨は保守派と争い、武器を登って幕府に力をつけておくべきだと主張したため、自宅への帰路この付近で保守派数人に襲われた。



16 袖解橋

昔の街道の名残を今も残す旧道沿いにある。山口に来た旅人たちはここで狩衣、直衣の袖をくくっていた旅装を解き、身づくろいをして山口に入ったと言われている。



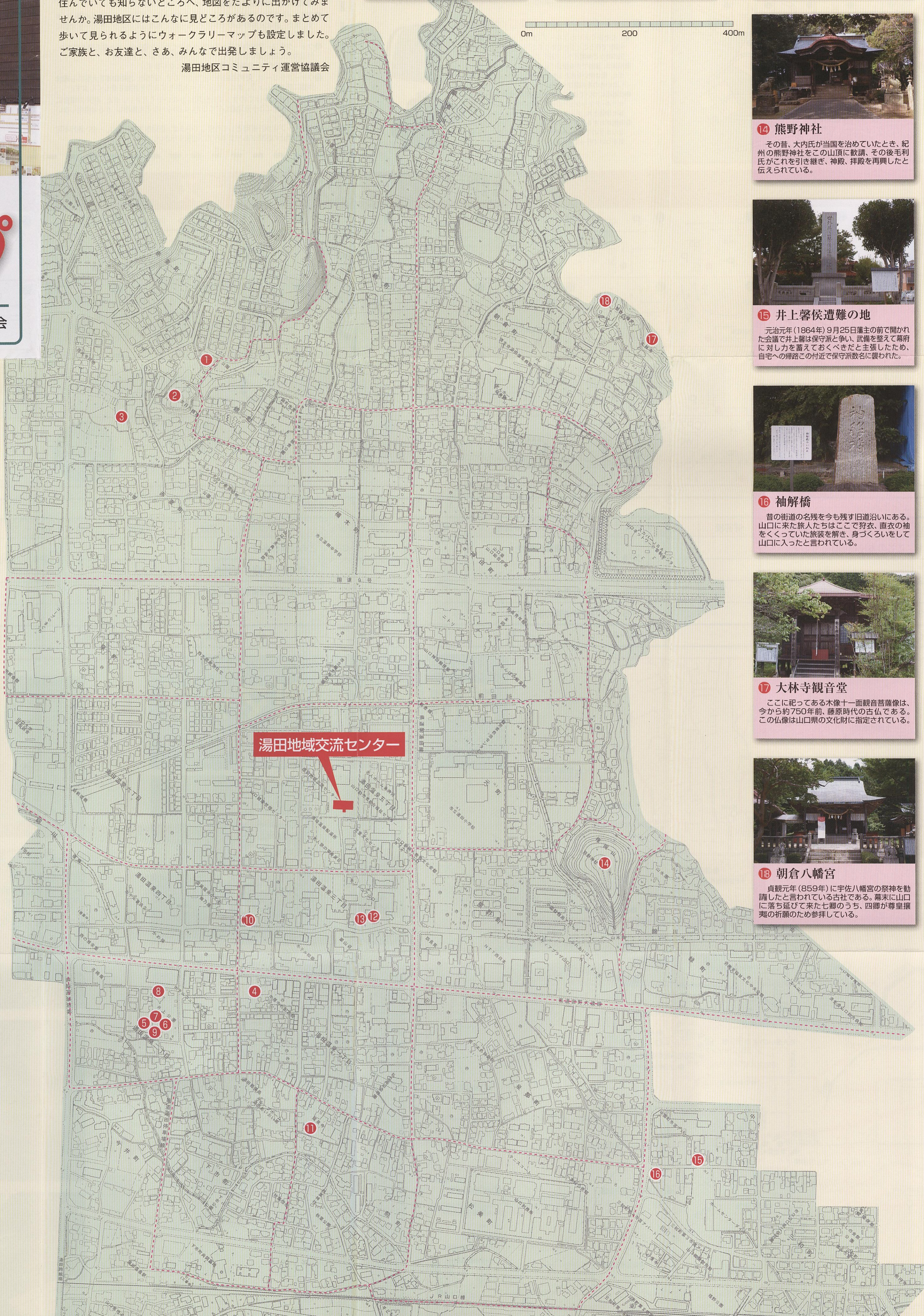
17 大林寺観音堂

ここに祀ってある本像十一面観音菩薩像は、今から約750年前、藤原時代の古仏である。この仏像は山口県の文化財に指定されている。



18 朝倉八幡宮

貞観元年(859年)に宇佐八幡宮の祭神を勧請したとされている古社である。幕末に山口に落ち延びて来た七郎のうち、四郎が尊皇攘夷の折衝のため参拝している。



1 錦小路の墓

錦小路頼徳は、幕末に三条実美らと長州に下り来た七郎の一人で、山口の湯田に滞留した。最後は、下関で没したが、遺骸を山口に迎え、この地に葬られた。



2 生目八幡宮

主神は平景清。瑞陽寺の四世、高麗和尚の説教が口向生目神社に折願したところ伏方に向かい、生目様を勧請したのがこの神社である。明治初年の社務廃合の際、瑞陽寺は宮野の蓮花寺内に移されたが、社殿は今も残り現在も目の神様として信仰されている。



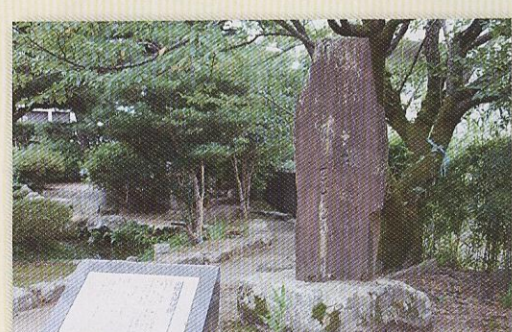
3 赤妻古墳

赤妻にあった吉光長者のすくも塚の一部を明治30年に墓り起した際、石棺が出て、人骨銅鏡などが出土。この古墳は、五世紀頃のものとされている。



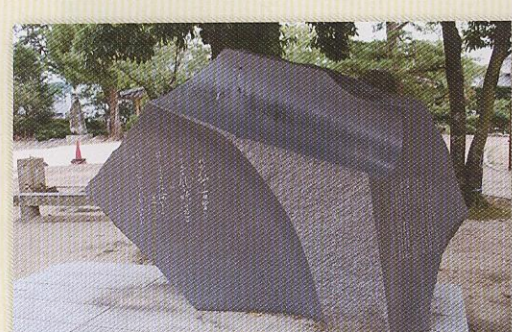
4 中原中也記念館

中也誕生地の横に立つカイズカイフキは明治14年に植えられた。昭和47年の火災からも難を逃れ、今では記念館のシンボルとなっている。



5 山頭火句碑(井上公園内)

「ほろほろ酔うて木の葉ふる」明治15年、防府市に生まれた種田山頭火は前町の「風来扇」と名付けた部屋に住み、酒と温泉をこよなく愛し、若い詩徒と語った。



6 中原中也「童謡」詩碑(井上公園内)

中原中也は明治40年湯田で生まれた。詩集「山草の歌」は中也の代表作で、広く詩を愛する人達に愛読されている。近くに誕生地の跡の碑もある。



7 井上馨侯銅像(井上公園内)

長州ファイブの一員として英国留学を果たした井上馨は、幕末国事多難な折、大いに国事に奔走。明治維新後は、新政府に仕えた。



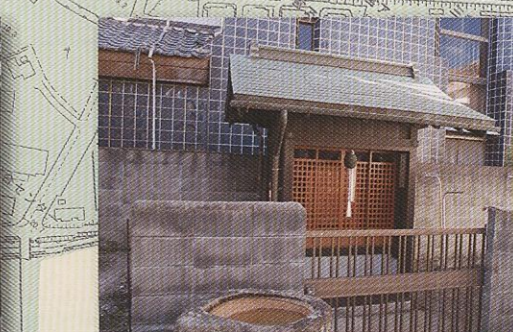
8 七脚の碑(井上公園内)

文久3年8月の政変で都落ちした七郎が滞在し、志士達と種々語った所で、その遺徳を偲び七脚立ち60年を記念して広く呼びかけを行い、大正15年に建立された。



9 何遠亭

八月十八日の政変により長州に落ち延びてきた七郎のうち、三条実美が滞在した井上馨生家のあった地。三条が滞在した期間は元治元年(1864年)5月から11月の間である。



10 薬師堂・つぼ湯(湯田温泉元湯)

湯田温泉の伝説に出てくる黄金の薬師如來が祀ってあるお堂。湯田温泉の守り仏で、20年に一度御開扉される。昭和30年代まで自然湧出の「つぼ湯」があった場所でもある。

1/2500 平成28年3月1日現在
この地図は、山口市長の承認を得て、同市発行の山口都市計画図(1/2500)を使用したものです。
(承認番号 平成27年7月17日 都第121号)